夕刊
磐城時報
一日
編輯兼發行 印刷人 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十二字詰五十錢
日刊（日曜祝祭日翌日休刊）

名譽の戰死者

神谷の鈴木上等兵
出征前まで指導員

神谷村出身上等兵鈴木喜久男氏は二十八日上海で戰傷を遂げた旨三十一日發表された、同君は字鎌田鈴木義久氏の弟で五年前湯屋鈴木善壽氏の養子となり出征前まで平機關區に勤めた傍ら同村青年指導員として活躍してゐた、妻つね（二六）さんがある。

富塚君は戰傷と判明

上海戰で名譽の戰死を傳へられた小名濱町下町二九兩角部隊上等兵富塚義明（二六）君は其後原隊からの入電で股間の戰傷と判明した

模範青年 川邊君戰死

貝泊村出身兩角部隊川邊勝明君は上海方面で戰死を遂げた。實父は十年前死亡し母ふくさん（五五）と兄弟五人がある。村の模範中堅青年であつた。

人絹の殺人事件
加害者二名收容
居酒屋の喧嘩が因

（既報）錦村昭和人絹職工の毆打致死事件は二十九日夜平檢事局大脇檢事が被疑者大崎組北代飯場土工玉川村生れ秋葉一三（二八）小沼惣六（三〇）及び被害者と同行してゐた同居人佐々木蒲保（二〇）を取調べ三十日は野木豫審判事が取調べたが被疑者兩名は何れも犯行を認めたので平刑務所に收容された

被害者野口武は茨城縣磯原町生れ母ナツ（五三）と共に一戶を構へ人絹紡糸工場に働いてゐた温厚な男であるが二十八日給料を貰つたので同居人佐々木と近所の東洋軒食堂で飲酒中居合はせた加害者と喧嘩となり野口は榮泉堂菓子店前で散々頭を毆られ佐々木が漸やく止めて自宅に連れ歸つたが內出血のため絶命したものである。

松平伯爵
一行日程

帝國水難救濟會小名濱救護所の開所式は四日、四倉は五日夫々盛大に擧行するが同日は會長貴族院議長松平賴壽伯、副會長松平保男子以下二十余名、縣から君島知事、青柳警察部長等臨席する。松平正副會長の日程左の如し

三日午後四時十五分植田着、昭和人絹工場視察、住吉屋本店着午後六時半より歡迎晩餐會、四日午前八時四十分小名濱漁港視察、十時開所式に臨み午後一時自動車で石川町經由郡山市着、日東紡績工場視察、熱海温泉一泊五日午前八時熱海發自動車で夏井川溪谷を經て四倉町着十一時半開所式に臨み午後二時五十分四倉發列車で歸京。

壯丁合格者 證書傳達

平市本年度壯丁合格者に對する證書傳達式は一日午前十時から平第一校講堂で擧行した。

化學工業の 防毒陳情

市內胡摩澤東北化學工業所の鑛毒問題に關し新井滋造佐々木龍若の兩氏は一日出縣防毒施設に關し陳情した

▲平區長會 平市區長會議は一日午後一時から平市會議事堂に開き本年度入營兵送別會開催の件について協議した。

▲大麥包裝指導 郡農會は明二日午後一時から平、植田、四倉の農業倉庫で陸軍へ納入する大麥の包裝改善に關する指導會を開く。

平電力の後藤君
戰地から勇壯な便り
兄弟三人揃つて出征

內鄕村御廐出身平電力會社員工兵伍長後藤光彌君の一家は光彌伍長と義弟の海軍三等兵曹近藤秋男實弟特務兵後藤千里の三君が揃つて第一線に活躍する譽の一家だが、この程光彌伍長から平電力會社長栗原欣次郎氏へ華やかな第一線將士にも劣らぬ電信隊員の惡戰苦闘振りを報じて來た。（前略）只今察哈爾省○○市に到着直ちに○○電信所を開設激しい○○の任務に服じて居ります、目下この市街は日軍並に滿洲にて治安維持され極めて平穩なれど夜間に至れば近鄕より頻りに敗殘兵現れ夜毎銃聲は城外に砥し居るも城內は警備嚴重にてまるで別世界の如く近在から押かけた支那農民どもは吾もわが日滿軍屯在附近に群がり皇軍はまた身をもつてこれ等土民を保護し居り〃日の丸〃を伏拜む老婆子供の姿など見受けられます（中略）これに反し一昨夜の如きも便衣隊により力と賴む電信線を切斷され漸くにして切損個所を發見せしもその補修工事は全く命がけで銃に實彈をこめて背負ひペンチ片手に電柱をよぢのぼり懷中電燈を使用せば直ちに敵も標的となるためまるで燈火管制下に於ける手さぐりの補修作業にて全く容易ならざるものがあります。この電線が或は前進命令を傳へ、或は後方部との緊密な連絡機關となつて皇軍將兵の赫々たる武勳を刻ましめる原動となるを思へば飛び來る實彈など聊かも恐れず、たゞ一刻も速かに修理せん事のみを期して居るのです。（後略）

氣に合はぬ縁談
列車內で自殺（未遂）

江名町字永崎坂本駿男二女よし（二三）は三年前から三重縣桑名町の寫眞屋眞木力氏方の女中をしてゐたが、郷里に縁談があり呼戻される途中縁談を嫌ひ三十一日午前六時二十五分列車內でカルモチンを服用自殺を企て苦悶中を車掌に發見され列車が東京驛に着くと同時に丸の內瀧沼醫院に擔ぎ込み手當中であるが生命は取止める模樣である。

二百圓持ち逃げ
助手東京で捕はる

市內片倉磐城製糸株式會社から預つた現金二百圓を橫領行衛を晦ました植田町丸合自動車部遠藤次郎氏方運轉助手岩手縣江刺郡岩谷堂町生れ德治四男菊地正右工門（二五）は平署で手配中三十一日東京大崎署に捕はれた旨通知があつた。

守護札 千百筒獻納

石城郡內鄕村大字宮字蛭子中島市太郎氏は常に杉姬稻荷大明神を信仰してゐるが七日七夜の祈誓をなし守護札千百筒を出征皇軍のため內鄕役場を經て獻納した。

▲農產物品評會 永戶、箕輪、澤渡、三阪聯合農產物品評會は來る十二日から三日間合戶校に開くが郡農會青山技師出張する

古物商に 取引訓示

平署では昨今の惡古物商の跋扈に鑑み一日午前十時から管內同業幹部に取引上の訓示を與へた。

應召議員の 繰上げ協議

內鄕村會は二日午前十時から開き議員都築源作氏が應召したので次點者加藤木誠一郎氏の繰上げ其他の件を附議する。

磐城炭礦 武道大會

磐城炭礦主催の銃後武道大會は三十一日內鄕村金坂道場で行はれたが結果左の如く分會賞は劍道內海安治、柔道磯貝四郎、銃劍術野澤正男、岩村與四郎の四氏、以上何れも磐炭に授與された。

△劍道有段者 1岩崎久次郎（平商） 2遠藤正壽（磐中） 3柴田忍（磐炭） 4小泉美則（磐中） 5瀧正行（平商）

△段外 1金成桂一（磐中） 2鳥山義雄（同） 3鈴木斧吉（同） 4內海安治（磐炭） 5鳥本啓三（平商）

△柔道有段者 1橫山喜代美（湯本） 2齋藤正利（古河） 3大和田昌司（同） 4荒川利夫（平商） 5中村忠勇（同）

△段外 1會川晴洋（磐中） 2佐藤誠（同） 3遠藤太吉（古河） 4豐田豐（磐中） 5山崎直哉（磐崎）

鐵管泥棒
不服で控訴

平市水道部の鐵管を竊取し懲役八ヶ月並に罰金刑の判決を言渡された市內大町古物商橫田平藏は判決に不服で福島地方裁判所に控訴した、尚ほ贓物故買の廉で懲役三ヶ月を言渡された市內六町目佐藤治郎は眞木、北川辯護士を經て同樣控訴した。

毛皮動物園
銀狐を視る

中村生寄

時局多端の折柄產業報國の一にかぞえる毛皮の蕃殖產業は今や農林省及本縣に於も種畜場を設け獎勵に全力を擧げてゐる。此用途販路の何れにあるやを疑わざるを得ぬ。故に市外御臺境に種畜場を有する平市吉田昌弘氏を自宅に訪れ事業の內容意見を聞く、氏の毛皮は平時の場合は輸出品となり戰時の軍用必需品として欠くべからざる產業と聞く。氏は神戶市乾家一族の知遇を受け乾產業會社を起し土地建物の買入金融を主とし小名濱方面に相當なる山林原野を買收し地方開發の傍更生、銃後產業の一助に盡じつゝあり。此種畜場の規模を見るに一驚に價する。養狸五十番、カナダ系、樺太產銀黑狐數番、獨乙貂、山羊等其他各種あり何れも最優良種と聞く、來春は產額四万圓の見込みと懸命の努力をなし居れり、銀黑狐の如きは一番の價壹千五百圓との事、まさに毛皮報國であり又本縣內に稀に見る平市の相應しき毛皮動物園の觀を呈せり。

國內藥局

競賣公告

平市字舊城跡四番地ノ十一、十二、十三、十四地上ニ建設シアル木造瓦葺平家住家貸家

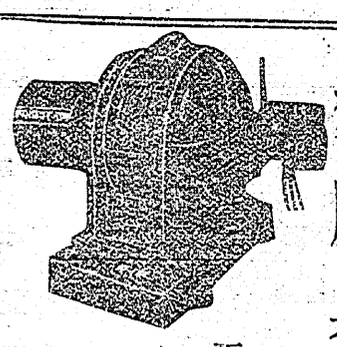
一、（第二號）建坪　十六坪五合　一棟
一、（第三號）同　十七坪二合五勺　同
一、（第四號）同　十七坪九合五勺　同
一、（第五號）同　二十七坪　同
一、（第六號）同　二十七坪　同

右昭和十二年十一月十一日午後三時迄最高價格申込者に賣却仕候

昭和十二年十一月一日
平市二丁目
株式會社　磐城銀行破産管財人事務所
電話二五番

カナタ系樺太産
銀黑狐分
純東北産
多産系種狸
ゴールデン、フイツチ
動物用藥品、榮養劑
種畜飼育相談所
福島縣平市搔槌小路壹番地
乾産業合資會社
平電五五五番
◎毛皮動物園……市外御臺境

モートル
變壓器
修理販賣



平月見町
佐藤鐵工所
（電話三六二）
◎事務員募集　可成簿記に經驗あるもの

吉田眼科醫院
平市紺屋町（電話六八番）

◇互融會事業報告　九月中

融通口數　七八口
融通金額　三、五五七・五〇
滿期拂戻口數　六四口
滿期拂戻金額　三、〇一五、〇〇

一、社會公共事業及慈善事業ヘノ奉仕
一、精神修養講話會
一、會員ノ吉凶慶弔
一、會員相互見舞
一、人事相談及婚姻ノ媒介
一、診療救血ノ補償
一、稅金ノ代納事務取扱
一、會報發刊
一、勤儉日積立金ノ奬勵
一、小資本金ノ相互融通

概況　昭和十二年九月末現在
會員數　八、一三〇口
世帶數　五、三三三戸
積立金　一〇九、三二八・八七
融通金額　一四〇、三五五・〇七
融通金回収高　五七、五八四・七〇
滿期拂戻口數　三二五口
滿期拂戻金額　一五、三四五、〇〇

太平火災海上保險株式會社平中央代理店
石城中小商工互融會
事務所　福島縣平市搔槌小路一番地
電話五五五番

小名濱方部　小名濱町古港
菊田方部　植田町臺町
湯本方部　湯本町天王崎
相双支部　原町東一番町

電話3番です
藥品百貨と
寫眞機材料の店です
平市本町二丁目
西村屋藥局

◇三百年の歴史を有する
家傳靈藥
相馬ハンサキ
消食散
一名かげの藥
代理店　平市大町
丸龜商店
電話一三三番

特許新洗劑
モノゲン
漬けて十分間
揉まずに落ちる

モノゲンは石鹼とは原料から異つて居て、脂肪屬高級アルコールと云ふ新原料から製造されたもので、水に溶いても中性で毛類を洗つて生地を縮める事なく、且又人絹やステープル製品も短時間に揉まずに、白物は黄ばめず、美しく洗へ、其上濯ぎ出しが樂で、どんな生地でも理想的に洗へる新洗濯劑です

定價　一・二〇　五〇　三五

ゲンブマルセール石鹼本舗　第一工業製藥株式會社

ゲンブマルセール石鹼
絹、麻、綿織物等のお洗濯に、何遍洗つても絶對に生地を傷めず、完全に汚れ垢を落し、美しく綺麗に仕上げ、且又その上保存を良くするのがゲンブマルセール石鹼の最大特徴です。又食器洗ひに用ひても重寶です。
藥局デパート小間物店等にあり

特約店　中野洋品店　平二・電五三

産科
婦人科
花柳病科
井坂醫院
平市田町（電話五五九番）

石炭値上御通知

磐城一等塊　一俵　金五十錢也
磐城二等塊　一俵　金四十錢也

一、品川豆炭
大袋　五貫目入　金八十五錢也
小袋　壹貫目入　金二十三錢也

一、コールタール本（十五キロ入）　金九十五錢也
一俵ヨリ配達致シマスカラ是非御注文下サイ。

電話三七番
平驛前
阿部石炭店

かまぼ大
製造
折詰仕出
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
天藤寅
電話一四一番

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士　鈴木正男
（入院のお需に應ず自炊の便あり）
平市田町藤田女學校前（電話五八番）